



通信

HP 学校だより
R5. 2. 8
NO. 38
文責 伊藤美佳



「かかわりあい」の場より

一週間の中で、数多くの「かかわりあい」の場を見ることができました。

まずは、西山に来年度植えるアジサイの植え替えです。森の道整備隊の皆さんが学校に来て、植え替えのやり方を教えてくださいました。4年生の子どもたちは、アジサイを挿し木した際に、茎と葉だけで育つのか心配とっていました。しかし、植え替えをするために土をとってみると、根がしっかりと生えています。挿し木を通して、生き物の不思議を体験するとともに、森の道整備隊の方々とのかかわりあいを楽しみました。

次は、体育委員会主催の「ハンドクラブ鬼ごっこ」です。業間に、全校で体育委員会が考えた鬼ごっこをしました。つかまったらその場でハンドクラブを踊るというルールです。先生たちも鬼として子どもたちを追いかけていました。全校で楽しいかかわりあいがありました。これを企画する段階で、体育委員会でも話し合いをして、ルールや役割を決めたことでしょう。イベントを企画、運営することで、多くの人とかかわりをもつことができます。

月曜日のとよさかタイムは、各クラスで楽しくコミュニケーションをとる時間です。楽しい中にもルールはあります。ルールは3つ

- ① お願いします ありがとうございます を必ず言う
- ② うなずきながら聴く
- ③ 指示をよく聴く

コミュニケーションをとるときには、大切なルールです。ぜひ、ご家庭でも活用してみてください。

最後は、6年生が企画した「T-3お笑いグランプリ」の本番が8日（水）、10日（金）の昼休みの時間と迫ってきました。出場者募集から本番まで1か月。その間に、出演者同士のかかわり、手伝ってくれる6年生とのかかわり、ほかの出演者とのかかわり……。たくさんの人とかかわってできたネタを披露します。どの出演者も自信をもって舞台に臨んでほしいです。



4年2組 飯山隼人さん 5年2組 真杉 快さん
幸田町小中学校文化賞受賞 おめでとう